

2024/10/7

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(9月30日～10月4日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,310.9	1,335.2	1,303.5	1,333.8	+14.6
JPY/KRW	9.2024	9.2330	9.0656	9.1315	▲0.040
KOSPI	2,665.24	2,668.66	2,555.46	2,569.71	▲80.07

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初のドル/ウォンは1,311ウォン付近でオープン。前週末に人民元と日本円が強含み推移したことでウォンにも上昇圧力となり、上値重く推移。月末に絡んだ輸出勢によるフローもドル売り材料となり、一時1,303ウォン付近の安値をつけた。祝日を挟み2日は1,324ウォン付近でオープン。中東情勢の緊迫化によるリスク回避の動きからドルが買われた。再び祝日を挟んだ4日は一段と上昇。米国の良好な経済指標を受け米金利が上昇したことや中東情勢の悪化を懸念したドル買いが拡大し、1,332ウォン付近でオープン。日中は米9月雇用統計への警戒感が強く小動きとなるも、ドル/ウォンは前週末比+14.6ウォンの1,333.8ウォンでクローズした。(韓国時間15:30)

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い推移を予想。先週末の米雇用統計を受けてドル買いが広がり、週初のドル/ウォンは1,340ウォン台での取引が想定される。11月FOMCにおける50bpの大幅利下げ可能性は大きく後退した。11日にはBOK会合が予定されるが、月初に発表された9月韓国CPIが前年比+1.6%まで低下したことや内需の低迷を背景に25bpの利下げが予想される。韓国金利の低下もドル/ウォンには追い風となり、下値をサポートする要因となろう。1,350ウォンの節目が意識され、上値は一時的に抑えられるも、中東情勢なども気がかりで、ドル/ウォンは底堅い推移が継続しよう。

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1330 ~ 1360	8.90 ~ 9.20	147.0 ~ 150.0

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 8日(火) 韓 8月 国際収支
日 8月 国際収支
- 9日(水) 米 FOMC議事録
- 10日(木) 米 10月 失業保険新規申請者数
米 9月 CPI 速報値
- 11日(金) 米 10月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
米 9月 PPI 速報値
韓 BOK 政策金利発表

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。